

○令和元年度第1回渋川市総合計画審議会結果概要

開催日時	令和元年10月11日(金) 13時30分から15時30分まで
開催場所	渋川市役所 本庁舎3階 大会議室
出席者	<p>○審議会委員：河藤委員、田谷委員、眞淵委員、南雲委員、桑原委員、藤岡委員、高橋委員、水沢委員、入澤委員、兼田委員、寺島委員、大森委員、石井委員、原委員、大澤委員、野村委員、齋藤委員、大川原委員</p> <p>○市長、教育長</p> <p>○部局長：危機管理監、総務部長、総合政策部長、市民部長、福祉部長、スポーツ健康部長、産業観光部長、建設部長、水道部長、教育部長、議会事務局長、監査委員事務局長、農業委員会事務局長</p> <p>○事務局：新政策課長、新政策課長補佐、総合政策係員</p>
配付資料	<ul style="list-style-type: none"> ・資料No.1 第2次渋川市総合計画第1期実施計画（平成30年度）の進捗状況一覧 ・資料No.2 渋川市新市建設計画及び関係資料 ・参考資料 平成30年度第2回総合計画審議会結果概要 ・参考資料 渋川市総合計画審議会の概要について（新任委員のみ） ・参考資料 第2次渋川市総合計画書（新任委員のみ）
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 委嘱状交付 ※新任委員のみ 3 あいさつ 4 自己紹介 5 議事 <ol style="list-style-type: none"> (1) 第2次渋川市総合計画第1期実施計画（平成30年度）の進捗状況について (2) 渋川市新市建設計画の変更について 6 その他 7 閉会
審議結果	<ol style="list-style-type: none"> (1) 第2次渋川市総合計画第1期実施計画（平成30年度）の進捗状況について 各委員より総合計画の各分野について、意見や質疑があった（詳細は議事の審議概要のとおり） (2) 渋川市新市建設計画の変更について 意見なし

○ 議事の審議概要

(1) 第2次渋川市総合計画第1期実施計画（平成30年度）の進捗状況

No.	委員からの意見等	市回答等
1	資料について、次回以降は、審議会の1週間前までに送付いただくようにし事前に検討させてほしい。	資料は原則事前配付していたが、今回は都合により当日配付となった。
2	市の中心地の商業形態も変わりつつあるので、現在のバス路線が適当なのかどうか、また市民のバス路線に対する意識がどうなのか、ニーズ調査をやってはどうか。	来年12月に渋川市地域公共交通網形成計画を策定する。策定に当たっては、JR、バス事業者、公安委員会、自治会等の関係者が参加し、あわせて市民へのアンケートを実施している。
3	公共交通網以外にも福祉バスを運行していただきたい。社会福祉協議会のあいのりタクシーは、一人だと乗りづらいという意見もある。	現在、路線バスや福祉バスを含めた総合的なバス路線の見直しを行っている。
4	各自治会に消火栓ボックスを設置し、火災の際に、各自治会の自主防災会が初期消火を行うこととしてはどうか。ホースの耐用年数経過後は、各自治会で対応するようにすれば、初期投資だけで済む。	合併前の旧町村では公費で設置していた地区もあったが、合併後は各自治会で設置することとしている。防災用品への補助金について、消火栓ボックスを対象とする方法も考えられるので、検討していきたい。
5	八木原駅、渋川駅に魅力を感じない。	八木原駅は、早ければ7～8年以内での改修計画を策定中。魅力ある駅舎の整備、利用しやすい駅前の整備、東口の新設、駐車場の整備等について、JRと協議を進めながら、総合的に整理している。 渋川駅は、合併直前に渋川駅前の整備は一旦完了しているが、魅力ある駅前の再整備のため、駅前広場の拡張、駐車場の整備等について現在計画を策定中。来年度以降整備に着手予定。

No.	委員からの意見等	市回答等
6	市民体育館について、スポーツ審議会での答申に反して、一方的に突然廃止となってしまった。答申に対してきちんと回答してほしい。	市民体育館は、以前より体育施設整備計画の中で議論されてきた経過がある。先日の市長と語る会でも、スポーツ推進員から市民体育館の継続について意見を頂戴している。市民体育館は耐震機能に問題があり、老朽化も進んでいるので、市民の意見を踏まえながら、施設の継続について検討していく。
7	災害時、学校等の教育施設は避難所となるので、体育館への空調機器の整備を検討していただきたい。あわせて、武道館でも熱中症になった事例があるので、整備を検討していただきたい。	体育施設の冷暖房は、体育施設整備計画の策定の中で計画的に推進していく。武道館は、一般質問でも答弁したところで、早急に対応を考えていかなければならない。
8	国体について、新たに施設を作るのではなく、国体開催後にいかに市民が施設を活用できるかという観点で検討していただきたい。 また、ゴルフ場を除いた市内の体育施設が、国体の施設基準でCランクとなっていて、受入れ体制が不足している。	国体の施設は、誘致する種目によるところがある。関係機関と協議しながら進めていく。
9	八木原駅で新幹線の切符が購入できるようにJRと一体となって動いていただきたい。	JRの駅の体制は、全国的に整理されていて、無人化も進んでいる。今後八木原駅は駅舎の改修計画があるので、引き続きJRに機能充実について要望していく。
10	金井遺跡群は世界に誇る遺跡だと思うが、特に動きがないので、観光資源として活用してはどうか。	金井遺跡群は、県で所有しているので、道路整備完了後に、資料館等を含めて協議が始まる予定。 榛名山噴火関連遺跡の保存・活用について、庁内検討委員会、県の委員を含めた有識者会議を設置し、検討を進めている。

No.	委員からの意見等	市回答等
11	市民文化祭の作品展について、今年度は子持社会体育館で開催するが、来年度から子持社会体育館は土足禁止とのこと。良い方法がないか。	今年度は市民会館が使用できないため、各地区の公民館等で開催となっている。これまでは市民会館小ホールで開催していたが、今後の協議の中で良い方法を検討していく。
12	学校でも交通ルールを指導していただきたい。	毎年実施している交通安全教室や自転車教室を今後も充実していく。
13	タクシー料金について、渋川市はB地区で、前橋市や吉岡町のA地区より15パーセント程度高い。 他自治体と連携して交渉していけば、前に進むのではないか。	先月市長が国の所管に対して要望書を提出した。タクシー料金の設定については、タクシー業界の理解を得た上で、国が設定するものであり、高いハードルがある。
14	夜に伊香保の石段街に研修に行ったところ、暗くて足下が見えなかった。	伊香保の石段は、現在MINTOの基金を使用して、あかりに関する事業を実施している。
15	がん対策事業について、もっと一般家庭でできることをやっていただきたい。先日参加した高校の公開講座では、学生が食物アレルギーについて説明していて参考になった。	渋川医療センターで市民向けがんの公開講座を開催している。また、市でも各種健康教室を開催している。広報等で更に周知していく。
16	すこやかプラザについて、1時間に1回清掃が入ってしまい、利用ルールが厳しい。また、保健センターに設置されていたおもちゃが撤去され、窮屈に感じる。	すこやかプラザの対象利用者がハイハイをする未就学児を含むため、健康面に配慮した措置であり、ご理解いただきたい。
17	子育てをしている人の意見を反映させるようにしていただきたい。	子育て支援センターに設置している投書箱やアンケート調査等で反映できるようにしていく。

(2) 渋川市新市建設計画の変更
意見なし